

令和2年8月吉日

各 位

松 山 卓 球 協 会
会 長 澤 田 茂

松山卓球選手権大会（団体の部）の開催について（御案内）

標記大会を下記の通り開催致します。今年度は新型コロナウイルス感染症流行下での開催となり、密集を避けるため団体戦を個人戦と別日での開催といたします。たくさんの方々にご参加いただければ幸いです。

記

- 1 大会名 令和2年度 松山卓球選手権大会（団体の部）
- 2 主催 松山卓球協会
- 3 協賛 日本卓球株式会社（申請中）
- 4 種目 団体戦 ①一般の部：男子 ②一般の部：女子
- 5 日時 令和2年10月18日（日） 午前8時45分 開会式
午前9時 試合開始
- 6 会場 松山市総合コミュニティーセンター体育館
- 7 参加資格 今年度当協会登録団体かつ登録者とし、監督最大1名、選手3～5名を登録する。
各種目1団体に付き3チームまで可。ただし中学生以下で編成するチームは1チームのみとする。
- 8 試合方式 トーナメント方式（5シングルス制） ※出場チーム数によっては変更になる場合もある
- 9 競技ルール ①現行の日本卓球ルールによる。但しタイムアウト制は適用しない。
ただし一部については日本卓球協会における新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインを踏まえた対応を行う。
②1番から4番までは異なる選手が出場する。5番は既に出場した選手が出場してもよい。
③3人で登録したチームは1番を棄権とする。オーダー交換前に対戦チームに伝えておく。
④外国籍の選手は1チーム1名以内で、1回のみ出場可。
⑤試合は3点先取とし、試合順序に係らず勝敗が決した時点で試合を終了する。
ただし対戦するどちらかのチームが初戦にあたる場合は4番の勝敗が決するまで行う。
⑥11ポイント5ゲームで行う。5番手のみ11ポイント1ゲームマッチとする。
⑦使用球は、本部で準備する Nittaku プラスチック球；40 mmホワイトとする。
⑧ゼッケンは 2020 年度（公財）日本卓球協会指定のものを持参して使用すること。
- 10 参加料 1チーム4,000円 但し高校生以下のみで構成するチームは1チーム2,000円

- 11 申込方法 別紙参加申込書に必要事項を明記し、下記宛申し込みください。極力メールで申込のこと。
(1) メール info@matsuyama-pingpong.com タイトルを「松山選手権団体申込(所属名)」としてください。
(2) 郵送〒791-3142 伊予郡松前町上高柳399-1 松山卓球協会
- 12 参加料支払 大会参加の申込みと同時に下記口座宛にお振込ください。
振込人の名前は、チーム名(学校名)をお願いします。
- ユヅキ
愛媛銀行湯築支店 普通預金 0328901
- マツヤマエキマエ
伊予銀行松山駅前支店 普通預金 1990070
- 口座名義 『松山卓球協会 会長 澤田 茂』
- 13 申込期限 令和2年9月28日(月)必着
※ 選手権となっておりますので、申込期限厳守をお願いします。
- 14 表彰 各種目ベスト4まで。

以上

コロナウイルス感染防止のための対応について

松山卓球選手権大会を開催するに当たり、協会として新型コロナウイルスの感染防止に努めていきます。参加者は以下のことをよく理解してご参加ください。

- ・ 大会に関して、参加者は自己責任による参加とする。
- ・ 次に該当する場合は大会への参加を見合わせる。
 - 1) 体調不良の場合体調がよくない場合（37.5℃以上の発熱、臭覚や味覚異常、軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - 2) 家族や身近な知人にコロナウイルス感染が疑われる方がいる場合
 - 3) 海外や感染拡大地域等から来県・帰県し2週間経過していない方、又はその方と濃厚接触がある場合
- ・ 無観客とする。（選手・引率教員・監督・アドバイザー（協会登録済の者）役員以外、体育館への入場不可）
- ・ 選手は試合中を除き、マスクを着用する。選手以外の参加者は常時マスクを着用する。
- ・ こまめな手洗い・アルコール消毒を行う。
- ・ 他の参加者やスタッフ等との距離を確保し、3密を避ける。観客席での生徒の座り方について、他の生徒と密集しないようにご指導お願いします。
- ・ 観客席からの応援については、本大会は禁止とする。
- ・ 体育館ロッカーの使用は禁止する。
- ・ 開会式前の練習時間は設けず、試合直前の練習に限る。
- ・ タイムテーブル制を採用予定とし、自チームの試合開始30分前を目安に来場する。
- ・ 入館はチーム毎に行う。
- ・ 開会式は、マイク放送により行い、選手・顧問は観客席で聞く。
- ・ アリーナ内はソーシャルディスタンスを保てるように台を配置する。
- ・ 卓球台及びボールはこまめに専用クリーナーで消毒する。
- ・ 選手間や選手と審判の握手は行わない。またラケット交換は行わず、自身のラケットを相手に見せる形で対応する。
- ・ 大会終了後2週間以内にコロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告する。